

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	秋川ファーマーズセンター
	所在地	あきる野市二宮 8 1 1 番地
	所管課	環境経済部農林課農政係（内線） 2 5 2 1
指定管理者	名 称	秋川農業協同組合
	所在地	あきる野市秋川三丁目 1 番地 1
	業務内容	① 市内農業者が生産した良質で新鮮な農畜産物等の販売業務 ② 農畜産物等の販売促進に関する業務 ③ 農畜産物等の計画的生産に関する業務 ④ 地域産業との相互協力による販売業務 ⑤ 農業従事者の相談に関する業務 ⑥ 市民農園の管理に関する業務 ⑦ センターの維持管理に関する業務 ⑧ その他市長が必要と認める業務
ホームページ URL		http://www.ja-akigawa.or.jp/shiten/tennpo/fc.htm
指 定 期 間		平成 2 6 年 4 月 1 日～平成 3 1 年 3 月 3 1 日

2 施設の利用状況等について

項 目	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
来客者数（人）	341,746	340,489	328,722	313,388	308,452
前年度比（人）	△19,552	△1,257	△11,767	△15,334	△4,936
前年度比（%）	94.6	99.6	96.5	95.3	98.4
売上合計（千円）	521,334	512,349	493,563	478,803	454,949
前年度比（千円）	△41,855	△8,985	△18,786	△14,760	△23,854
前年度比（%）	92.6	98.3	96.3	97.0	95.0

3 施設の収支状況について

（単位：千円）

項 目		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
収 入	直売売上げ	295,566	289,070	280,162	278,688	260,222
	その他売上げ	220,477	218,151	208,604	195,212	190,225
	その他の収入	5,291	5,128	4,797	4,903	4,502
	計	521,334	512,349	493,563	478,803	454,949
支 出	事業直接経費	462,318	453,638	438,170	428,431	406,775
	管理費	54,536	51,879	51,963	49,522	47,825
	その他	2,017	2,011	2,014	55	35
	計	518,871	507,528	492,147	478,009	454,635
収支合計		2,463	4,821	1,416	794	314

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
アンケート用紙を置き、回収箱に投函してもらう形で、利用者の意見・苦情を把握し、市民の満足度等の向上に努めている。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
<ul style="list-style-type: none"> ・購入品の不良に対する苦情・・・品物の交換を行うとともに、苦情の内容を生産者へ伝え、生産者から利用者へ説明を行うなど改善を図った。 ・午後になると品薄になる・・・冬季などが顕著であり、施設栽培を導入するなどの工夫をした。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
旬の野菜を取り入れたレシピを作成している。市健康課の栄養士と連携したレシピの配布と、地産地消の推進を図るため学校給食へ食材の提供を行い、売上げの向上に結びつけている。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ダンボールを再利用し、運搬用に提供している。 ・買い物袋の持参を呼びかけ、レジ袋の削減を行っている。 ・節電(支障をきたさない程度で、売り場の照明を約半分節電している。)

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
平成 26 年度は大雪によるハウスの倒壊により、トマトの出荷が大幅に減少し、とうもろこしの出荷量も減少した。一方、秋は豊作で野菜の価格が下がり売上げに影響した。このような条件のもと集客力の向上と売上げ増加を図るため、新鮮で安心・安全な農畜産物の提供、仕入れ品の工夫等を行うとともに、地場産野菜の漬物のような付加価値の高い商品の提供に努めた。また、学校給食へ積極的な食材の提供を行い、安定した商品の提供を図ることができた。

7 所管課による総合評価（太枠に S～B の 3 段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
常に利用者の立場に立った接客を行い、意見・苦情に対しても迅速に対応しており、利用者から高い評価を受けている。今後も引き続き、農業経営者の所得の安定、農業従事者の確保育成、地域産業の総合的な振興及びレクリエーション農園の推進を図り、もって地域住民等との交流を図る施設として、適切な管理運営が行われることを期待する。	
経費削減の取組	
ダンボールの再利用、節電、買い物袋持参の呼びかけによるレジ袋の削減など、今後も環境へ配慮した取組を続けるよう期待する。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
農畜産物の品質の向上や利用者対応については、適切に対応している。今後も、安心安全な農畜産物の安定供給に取り組むとともに、地産地消を推進する拠点として、天候に左右されにくい施設栽培や、農産物加工の販売などを導入し、あきる野農業の発展に取り組むため、農業者との連携をさらに強化していくことを期待する。	
総合評価	A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。